



今どきの 子供たち

遊びは家の中で、

テレビゲーム。

80%の子供が、

塾通い。



子供の美態調査資料『小さなホンネ』から

昨今、子供に対するイメージが、大分さま変わりしてきたとは思いませんか。

今どきの子供たちは、遊びに費やす十分な時間がなく、屋外に出るより、てつとり早く遊べるファミコンをしたり、一人でテレビを見たりしながら過ごします。

けいこことや、塾に行くのは当たり前。友達と遊ぶのだから、ちゃんと約束してからでないと遊ばせん。

小学六年生ともなれば94%が勉強部屋を持ち、「遊びよりも勉強してほしい」という親の期待をヒシヒシ感じながらも、54%の子供たちが、学校を休みたいと思ったことがあると答えています。

これは、このほど市が「こどもの町づくり推進会」委員と一緒にまとめた、子供の美態調査資料『小さなホンネ』の中の一部です。冊子『小さなホンネ』は、

昨年の「こどもの遊び場マップ」に続く第二弾。

二十三の小学校の、四年生から六年生約二千二百人を対象に、アンケート形式で行われました。設問は全部で三十七問。

今回の調査のきっかけは、前回の「こどもの遊び場マップ」づくり。実地調査のため、市内百九十九カ所の遊び場を回っても、

子供の姿が見えない。

子供たちが何を考え、どんな行動をしているのか、そのなぞ解きの一つとして実施されたものです。

『小さなホンネ』は、回答の信頼性や妥当性についても、十分高いものであるとの専門家のお墨つき。

ただし、同じデータでも人によって解釈が異なるわけですから、あくまでも子供の側に立つて、ごらんください。

子供の生活環境がどうあるべきかを考えたり、人間性豊かな子供にどう育てたらよいのかを考えると、大いに参考になる生きた資料です。

印刷部数は千部。市内の小・中学校、公民館、図書館、そのほか、教育関係、福祉関係機関に配布してあります。詳しいことのお問い合わせは、児童福祉課へどうぞ。

Q & A

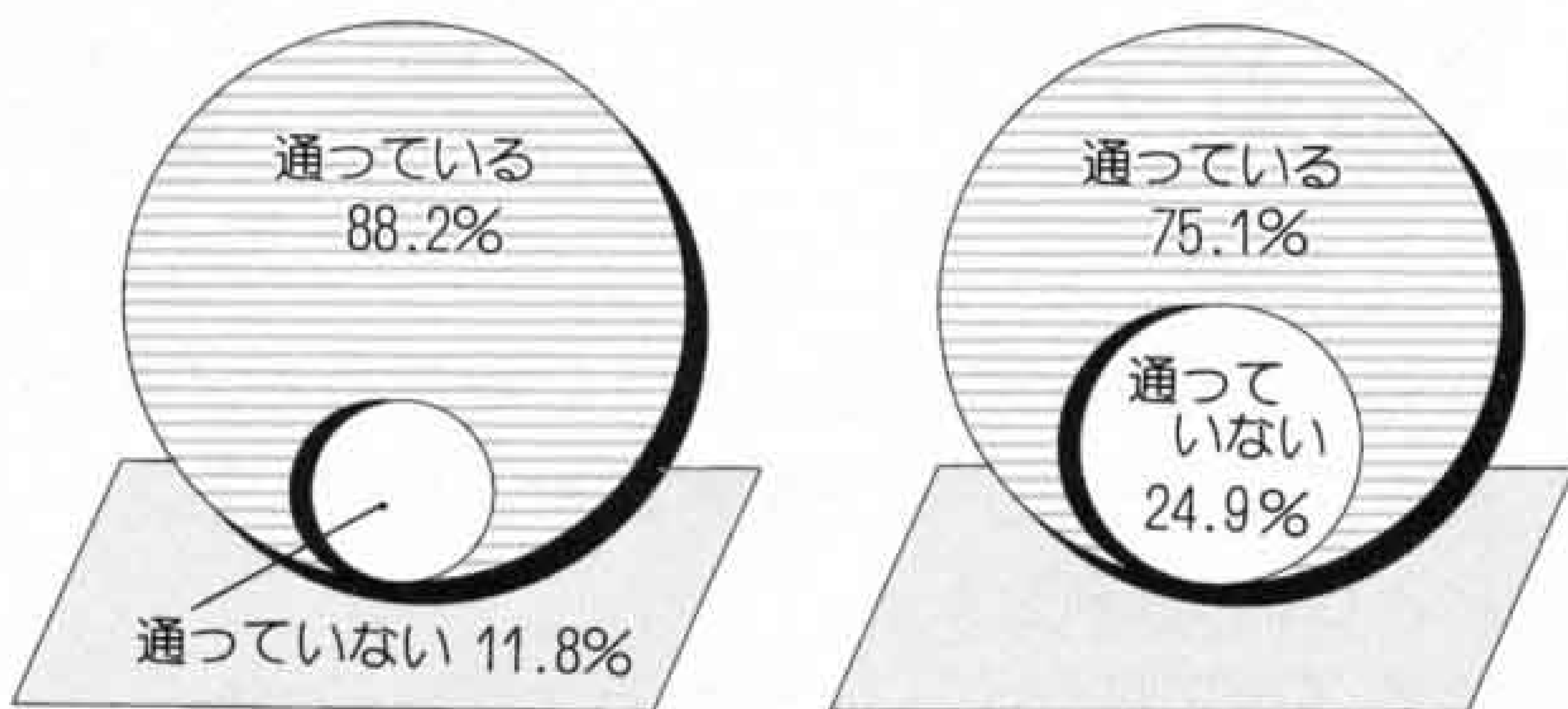


あなたは塾に通っていますか

Q4

女子

男子



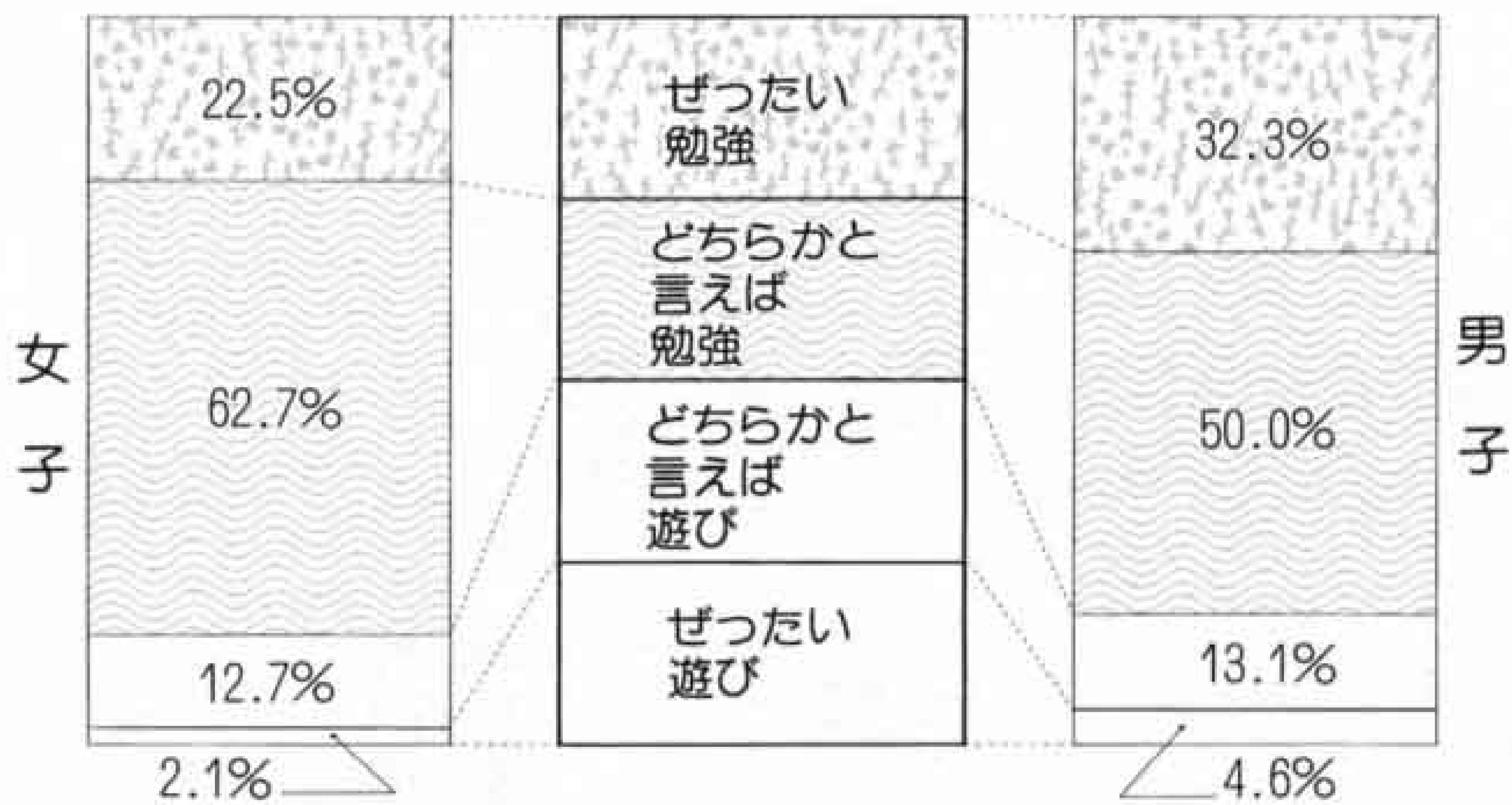
Q1



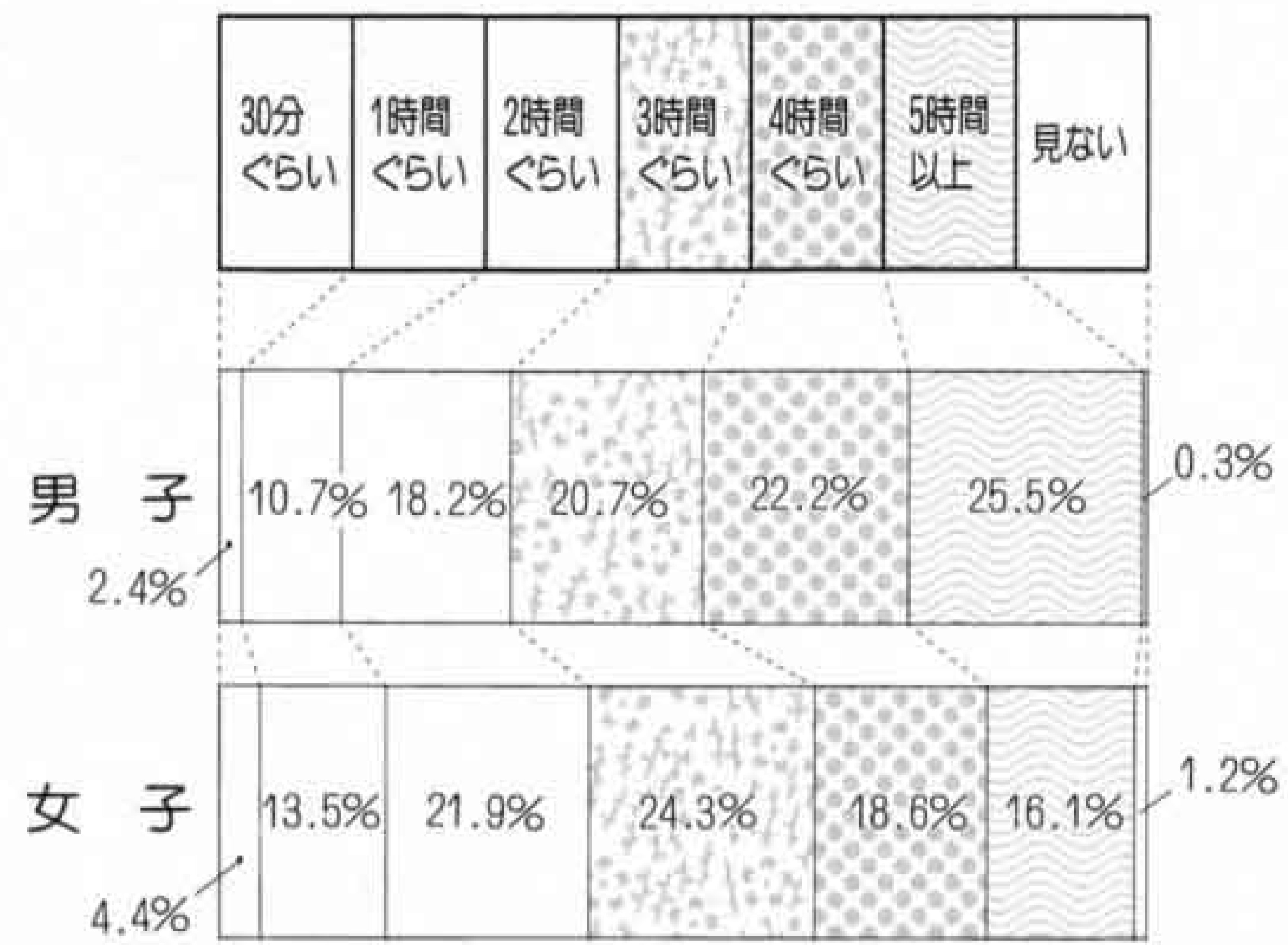
あなたはテレビゲーム(ファミコン、ゲームボーイ、ゲームギア)を持っていますか

お父さんやお母さんの今の希望はあなたに勉強してもらいたい?遊んでもらいたい?どちらだと思いますか

Q5



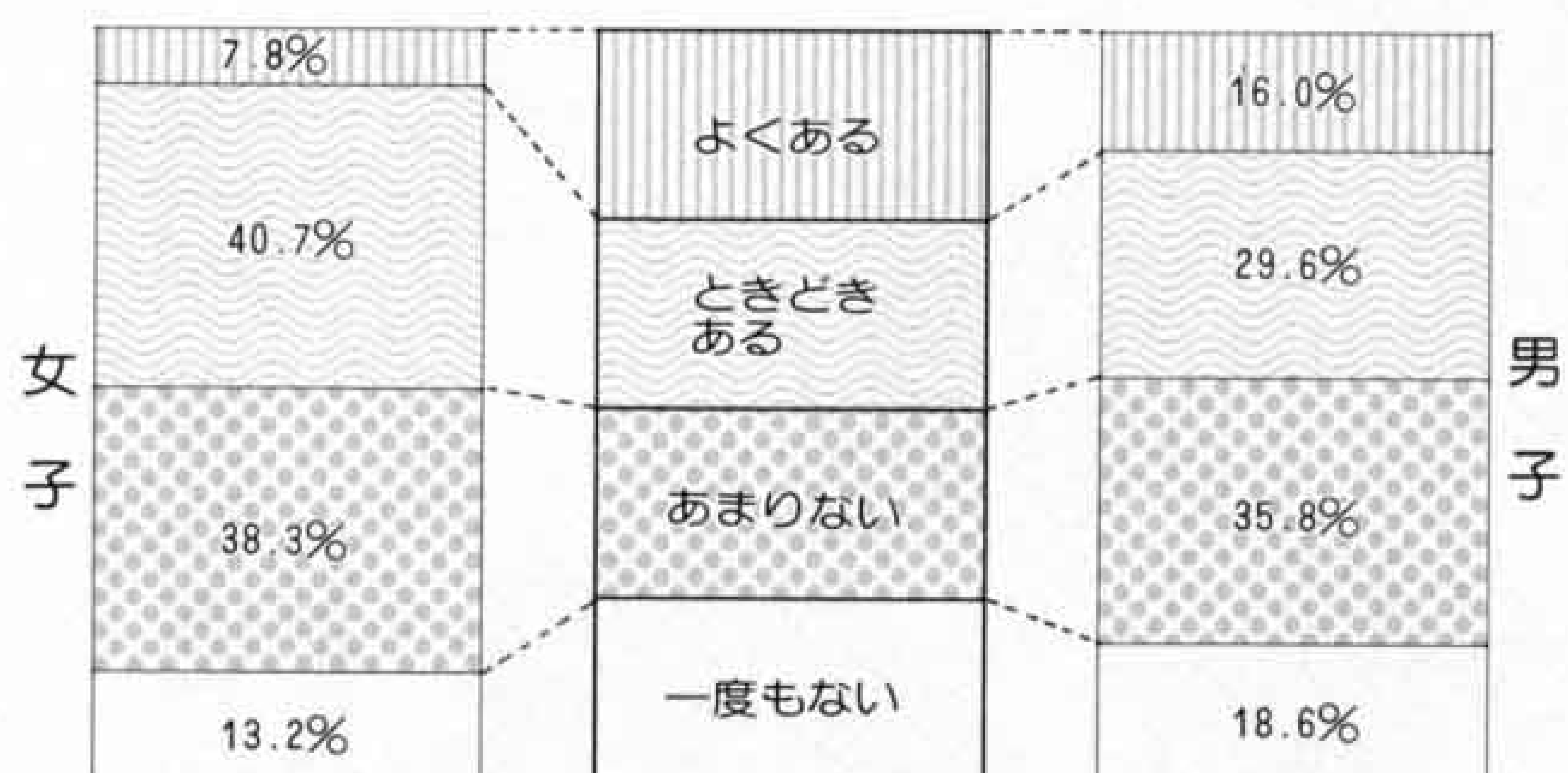
Q2



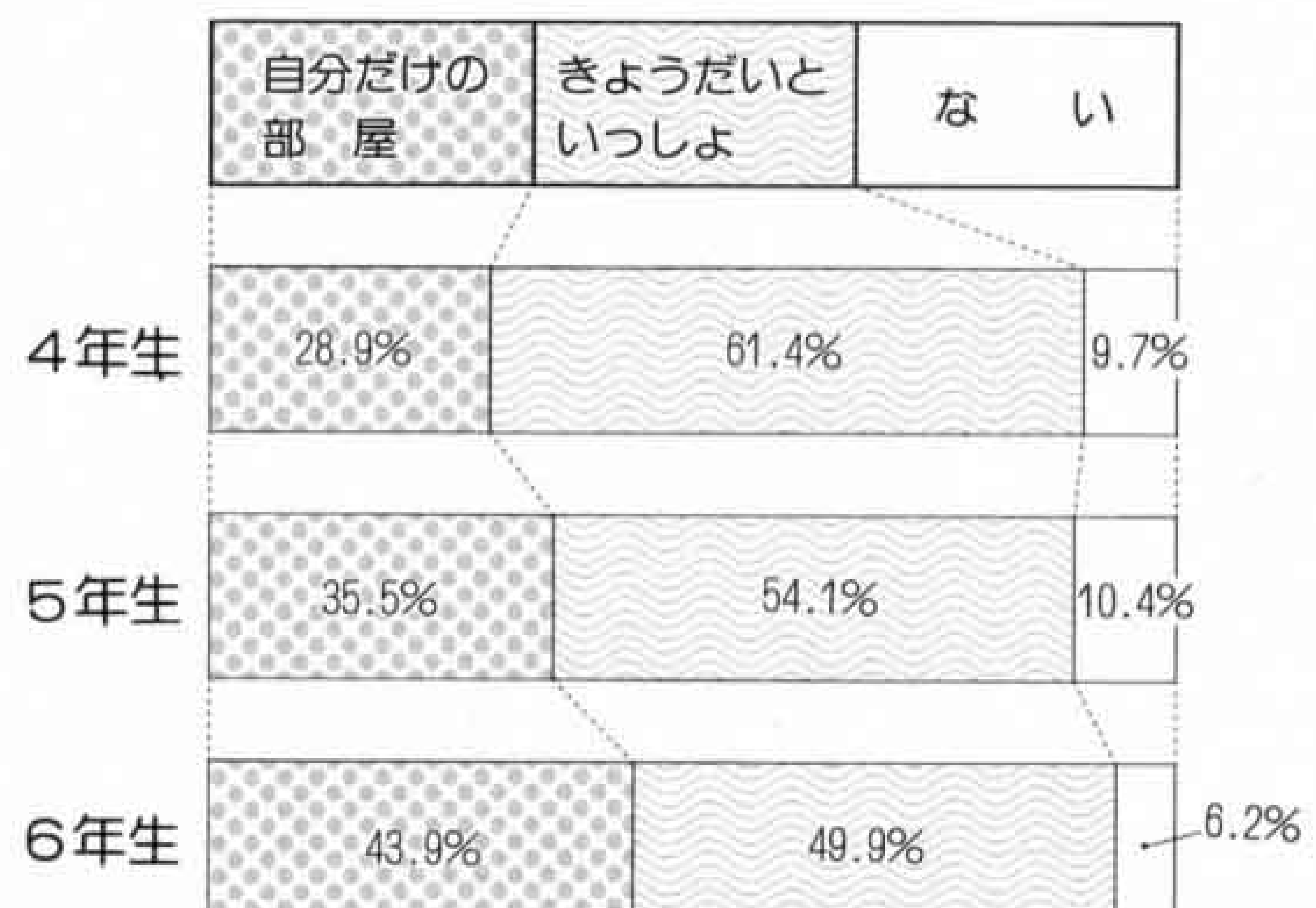
ふだん、一日に何時間ぐらいテレビを見ていますか(ファミコンの時間も入れて)

学校を休みたいと思ったことがありますか

Q6



Q3



あなたの勉強部屋は